

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公表番号】特表2020-530857(P2020-530857A)

【公表日】令和2年10月29日(2020.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2020-044

【出願番号】特願2020-509441(P2020-509441)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/12

A 6 1 P 19/02

A 6 1 K 9/06

A 6 1 P 25/04

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月17日(2021.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者における変形性関節症の1つまたは複数の症状の治療用及び経皮投与用医薬組成物であって、

有効量のカンナビジオール(CBD)を含む医薬組成物。

【請求項2】

前記有効量が1日当たり250～500mgである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項3】

前記有効量が1日当たり約250mgである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項4】

前記有効量が1日当たり500mgである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記CBDが(-)-CBDである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項6】

前記CBDがゲルとして配合される、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項7】

前記CBDが浸透促進ゲルとして配合される、請求項6に記載の医薬組成物。

【請求項8】

前記有効量が約125mgである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項9】

前記医薬組成物内のカンナビジオールの濃度が3%～5%である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項10】

前記医薬組成物内のカンナビジオールの濃度が4.2%である、請求項1に記載の医薬

組成物。

【請求項 1 1】

前記経皮投与が、経皮塗布のために好適なゲルの前記患者の皮膚への塗布であることを含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 2】

前記 C B D が 1 日当たり単回の用量で配合される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 3】

前記 C B D が 1 日当たり 2 回の用量で配合される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 4】

前記 C B D が合成 C B D である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

前記 C B D が精製された C B D である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

前記 C B D が植物由来である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】

有効量の C B D の経皮投与により、ベースラインと比較して平均最悪膝疼痛スコアの強度が低減する、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 8】

軽減される前記 1 つまたは複数の症状が膝疼痛である (i n k n e e p a i n) 、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 9】

軽減される前記 1 つまたは複数の症状が疼痛および機能である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 0】

変形性関節症の 1 つまたは複数の症状を軽減することが身体機能 W O M A C スコアの改善を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 1】

変形性関節症の 1 つまたは複数の症状を軽減することが複合応答解析における改善を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 2】

変形性関節症の 1 つまたは複数の症状を軽減することが疼痛および機能の改善を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。